

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学附属病院 小児外科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 10月

福島県立医科大学附属病院 小児外科 清水裕史

■ 研究課題名

1歳未満で診断された神経芽腫患者に対する当院における病態調査

■ 研究期間

2024年10月 ～ 2025年3月

■ 研究の目的・意義

神経芽腫は、1歳未満の乳児で自然に小さくなる予後良好グループと、非常に重篤な経過をたどる年長児の予後不良グループの2群に分けられます。近年、1歳未満の限られた患者さまに対して治療せずとも自然に縮小すること（40～70%）が国内外の論文で報告されています。一方、無治療での経過観察中であっても、腫瘍が大きくなる場合や、腫瘍が大きくなり容態が急変するような場合には、手術や化学療法、放射線療法を組み合わせた治療を行う場合もあります。患者さまの病態に応じて臨機応変に適切な治療方針を立てることが必要となります。

そこで今回の研究では、当院において1歳未満で神経芽腫と診断された患者さまを電子カルテを元に調査し、診断された時期や進行の程度などから無治療での経過観察の有用性について検討することを目的としています。積極的な治療を要する病態を見極めるための予後規定因子を同定するためには、治療データの蓄積が重要であり、当院での経験をまとめ学術誌で報告することは有意義であると考えられます。

■ 研究対象となる方

当院で2003年4月～2023年12月までに神経芽腫と診断された1歳未満の患者さまを調査対象としております。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から原発部位、症状、病理所見、治療内容などに関するデータを収集

します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2024年11月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院小児外科であり、研究責任者は同所属 清水裕史です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学附属病院小児外科で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関などへの情報提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 小児外科 担当：清水裕史

電話：024-547-1255 FAX：024-547-1981

e-mail：hirofumi@fmu.ac.jp